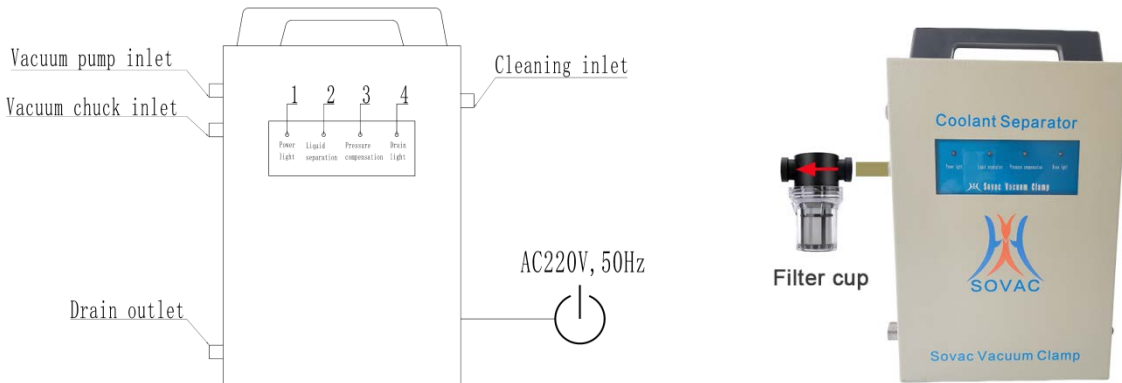


真空クーラントセパレーター ユーザーマニュアル

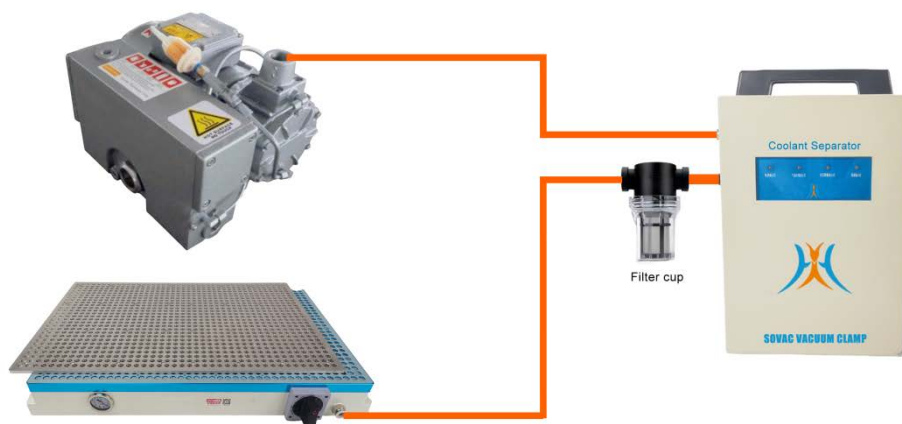
モデル:CS-SM-220



1.Power light, 2.Liquid separation, 3.Pressure compensation, 4.Drain light

- まず、クーラントセパレーターの真空チャック入口をフィルターカップに接続し、フィルターカップの矢印がクーラントセパレーターに向いていることを確認します。もう一方の端(矢印の反対側)を真空チャックに接続します。真空ポンプ入口を真空ポンプまたは真空発生器に接続します。クーラントセパレーターが垂直に配置されているか、フックにしっかりと掛けられていることを確認して、適切に動作していることを確認します。洗浄入口を塞ぐと、適切な排水が妨げられるため、固く禁じられています。
- デバイスの電源を入れます。No. 1 インジケータライトが点灯(赤)します。動作電源は、AC 220V、50Hz、単相です。この要件が満たされていない場合は、変圧器を購入して電圧を変換してください。
- クーラントセパレーターに十分な量のクーラントが蓄積されると、No. 2(黄色)、No. 3(黄色)、No. 4(緑)のライトがほぼ同時に点灯します。排水口スイッチが自動的に開き、収集されたクーラントを排出します。排水が完了すると、ライト 2、3、4 が消灯します。排水サイクルは、真空チャック内にクーラントが集まる速度によって異なります。排水しきい値は工場で設定されており、それ以上調整する必要はありません。
- フィルターカップにゴミが溜まっていないか定期的に確認し、すぐに清掃してください。
- 操作中にライト 2 と 3 が同時に点灯しない場合は、フィルタープラグをクリーニングインレットから取り外し、エアチューブコネクタに交換します。12 mm のエアチューブを使用して、クリーニングインレットに正圧を接続し、クーラントセパレーターの内部を清掃します。クリーニングインレットに正圧を加えても、クーラントセパレーターの通常の動作には影響しません。ライト 2 と 3 が再び点灯するまで、クーラントセパレーターは清掃中も機能し続けます。通常、ライト 2 と 3 が再び点灯するまでに 2 時間もかかりません。清掃後、エアチューブとエアチューブコネクタを取り外し、フィルタープラグをクリーニングインレットに再度取り付けます。通常、清掃は 2 年に 1 回必要です。
- 通常の動作条件下では、洗浄入口を正圧に接続する必要はなく、洗浄入口を塞ぐことは厳禁です。このモデルのクーラントセパレーターは、グリッド真空チャックとマルチホール真空チャックの両方に適しています。

真空クーラントセパレーターユーザーマニュアル



ブランド	SOVAC
製品名	真空気液自動分離器
モデル	CS-SM-220
電圧	AC220V Single phase 50Hz 6W
保護レベル	IPX7
排水サイクル	設定は必要ありません,ドレンサイクルの適応調整
最大液体分離能力	5.2L/min
真空ガス最大流量	700L/min(より大きな流量要件もカスタマイズ可能)
最高周囲温度	300°C(572°F)
材料	SUS304ステンレスライナー, 亜鉛メッキ鋼製スプレーケーシング
製品重量	22kg
梱包重量	25kg
寸法	415mm×260mm×110mm

公布する: 2024年6月